

きほく人奮闘記



鬼北町発掘隊 隊長
じょうこう たみじ
上甲 民治 さん

生まれ育った町を盛り上げるため、鬼北町の良さを発見し、その魅力を全国に発信している「鬼北町発掘隊」。「故郷を後世に残したい」という熱い思いを胸に、9人の隊員たちは活動しています。

「雑談の中から生まれるアイデアがほとんど」と話す、隊長の上甲民治さん。これまで、

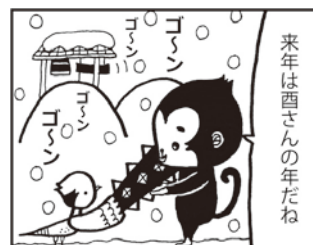
豚肉のスペアリブを使用したBQグルメ「鬼喰」の販売や、「あなただけ」と名付けたハート形のしいたけを栽培し、商標登録を行うなど、さまざまなことに挑戦してきました。中でも、特に力を注いでいるのが、食用の「鬼灯」の栽培です。

メンバーの一員、田中明美さん＝国遠＝の発案により始動したこの取り組み。上甲さんは、「鬼灯は「食べるエステ」と言っているほど、老化を予防するイノシトール、ビタミンAなどを豊富に含んでいる」と、その魅力を話します。隊員たちは「鬼」の文字がつくこの鬼灯を鬼北町の特産品にするため、消費者の「おいしい」という言葉を原動力に、日々、試行錯誤を繰り返しています。

活動を通し、「目標に向かって仲間たちと知恵を出し合いながら、最後までやり遂げることの素晴らしさを学んだ」と話す上甲さん。「これからも鬼北町を盛り上げていきたい」と、目を輝かせながら意気込んでいました。

鬼丸 ぼのぼの日記

作 梶形 浩人
絵 にのみや なつみ



街角ギャラリー

「なんでも館」展示予定

1月5日(木)～1月22日(日)

春を楽しむ(木彫・絵・布物・焼物)

山ぼうし
増田 かね子
(宇和島市)

1月24日(火)～2月12日(日)

押花展

吉本 イチ子
(宇和島市)

問 鬼北町商工会

☎ 0895・45・0813

◆開館時間

10時～13時 14時～17時

◆場所

近永南町バス停前

◆入館料

無料

◆休館日

月曜日

編集後記

▼道の駅日吉夢産地に誕生した「柚鬼媛」。皆さんは、もうその姿をご覧になれましたか？私は、幕が下りた瞬間現れたその美しい姿に、心を奪われてしまいました。柚鬼媛の優しい眼差しで、町民を温かく見守ってくれることでしょう。

▼四国八十八カ所霊場を巡礼したことと同じ御利益が得られるという「お砂踏み」。今年、60年に1度の「丙申のうるう年」というとても良い年とのこと。私も一緒に体験させていただき、御利益を逃すまいと、すり足でお参りをしました。1年の締めくくりに、とても貴重な経験ができました。(悠)

人口と 11/30現在

世帯数

人口 10,852人
男性 5,082人
女性 5,770人
世帯数 5,127世帯
※外国人住民を含みます。